こさかJAZZストリートでの取り組み

桑島ゼミでは昨年度「こさか JAZZ ストリート実行委員会」と連携協定を締結し、今年度は企画から運営まで多面的に活動しました。

こさか JAZZ(2018) に参加して見えた 課題

地域社会の衰退、資金難、イベント内容の陳腐化（競合する同様の音楽イベントと似たり寄ったり）、組織の硬直化（運営スタッフ高齢化）、属人的運営（ボランティア参加の障壁）、

こさか JAZZ ストリートとは

近鉄河内小阪駅を中心に、地域の公共施設や商業施設など複数の会場で毎年10 月に開催される音楽イベント。昨年 10 周年を迎えた。東大阪市民が中心メンバーである「こさか JAZZ ストリート実行委員会」が運営している。

取組み（2019 年度前期～10/5）

1.イベント企画「マンネリの打破」

地域交流ルームが会場となった「ワークショップの部屋」

a.ワークショップ（参加型イベント）の導入

昨年度、ゼミ反省会の場で「もっといろいろな音楽を」というゼミ生のひとことから新企画がスタート。イベント名に「JAZZ」を冠したイベントありジャズ周辺の音楽ということで,実行委員会ではブルースの導入が決定。桑島ゼミでは「ワークショップを！」という声があがり,「ゴスペル」と「パーカッション」の２種のワークショップを企画することになりました。実施するにあたり、まずは体験を通じてその素晴らしさを知ろうと、授業に赤松さん（パーカッショニスト）と大久保さん（ゴスペル指導者）を招き、ワークショップを体験しました。

b.パーカッションワークショップ

シンプルなパターンを覚えるだけで演奏の仲間入りができるパーカションは音楽ワークショップに最適です。赤松さんが持ち込まれたさまざまな打楽器を参加者それぞれが持って、全員でひとつのリズムを奏でる楽しみを体験しました。

c.ゴスペルワークショップ

演者と聴衆が一体なって演じるゴスペル。当日はバックバンドの演奏に載ってみんなで歌い踊って、まさに会場がひとつに。**「今まで歌は聞くものと思っていたが、演奏に参加できてすごく嬉しかった」**という参加者の声が印象的でした。

パーカッションは子ども連れ家族、ゴスペルは女性と、今までには見られなかった層が参加。今回、新たに導入されたブルース音楽とともに、新しい風を吹き込むことができました。

2.広報・宣伝「新規来場者の開拓」

平面広告の基本形となった A1サイズポスター

ちんどん隊

メイキングオブを伝えたポスター

facebookを通じて、ほぼ日替わりで発信し続けた

こさか JAZZのポイントを記した A4チラシ。新聞折込でも使用。

当日配布したこさか JAZZの楽しみ方ガイド

a.SNS からチラシ配布まで、多様なチャンネルで発信

（在来メディア）

チラシの手配り,公共施設10ヶ所でのチラシ配置,商店街や沿線駅など80ヶ所のポスター掲出、河内小阪駅界隈6000件の新聞折込みなどの広告展開。

（SNSなど）

公式 HP と連携し、Facebook、instagram、Twitter を通じて、出演バンドのプロフィールや地域情報などの話題を、8月から開催日まで日替わりで発信しました（約70件）。

（広報）

市政だよりや東大阪経済新聞にも取り上げられました。また、実行委員会からの働きかけによりケーブルテレビで5回取り上げられました。

b.ちんどん隊の結成

ジャズのふるさとニューオリンズではブラスバンドがまちに根付いています。そこにアイデアを得て,本学吹奏楽部有志の協力を得て結成されたのが「ちんどん隊」。小阪商店街、近鉄河内小阪駅、イオンタウン小阪、近鉄八戸ノ里駅などで演奏&チラシ配布を行いました(9/29・当日)。

c.インパクトのある広告表現

小阪城をモチーフにエッジの効いたポスターに加え、メイキングオブのスナップ写真を用いたポスターを製作し、市民主体のこさか JAZZ をアピールしました。その他、こさか JAZZを楽しむポイントを整理したチラシを作成しました。

3.プロモーション活動「期待感の醸成」

a.プレイベント開催

本学図書館と連携し、図書館6階ベランダにて演奏会を実施し、イベントの告知を行いました(10/2)。

b.PV 作成

こさか JAZZ のイメージビデオを製作し、公式ホームページに掲載しました。

4.運営

中間報告会

a.中間報告会

こさか JAZZ 実行委員会の方々をお招きし、中間報告会を開催しました。活発な議論を通じて、社会と連携して学ぶことの意味を実感しました。

b.データ処理

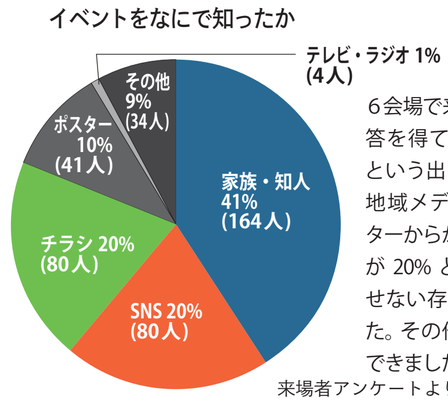
出演バンドにはネット上でのフォームに入力してもらうことで、人手を介さずデジタルデータ化することで、省力化することができました。

c.運営計画

司会やタイムキーパーなど、当日の役割分担を計画し、実行しました。司会では出演者の情報なども事前に調べることで演奏者と共に音楽を楽しめる素晴らしい空間を作ることができました。

5.アンケート調査「イベントを科学する」

イベントをなにで知ったか



6会場で来場者自記式調査を行い、351 の回答を得て分析しました。「家族・知人から」という出どころ不明の２次情報以外では、地域メディアの主役であるチラシやポスターからが 30% を占めるものの、SNS からが 20% と、SNS が今や広報・宣伝には欠かせない存在となっていることがわかりました。その他にも貴重なデータを得ることができました。

来場者アンケートより（n=351）

結果（第 11 回 こさか JAZZ ストリート 10/6）

●来場者数

約2,000人

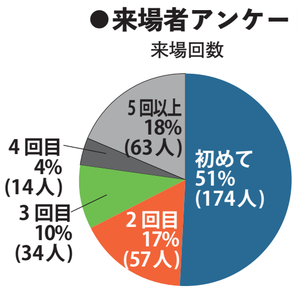
●参加バンド・ミュージシャン

36バンド 180人

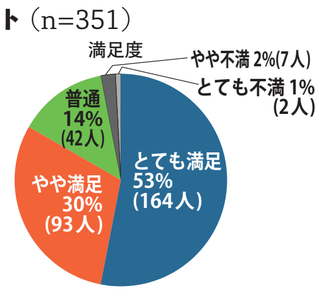
取組みの中で効果が見られたもの

1.「資金難」→コンテンツ内製化による経費節減と質の向上
2.「イベント内容の陳腐化」→演奏種目の多様化
3.「属人的運営」→事務処理のルール作りと自動化
4.「広報・宣伝」→新規イベント+SNS で新しい層を開拓

●来場者アンケート（n=351）



「初めて」が半数を占める。



8 割以上が満足と回答。

アンケート自由回答（抜粋）

- 会場が大学に集中していてまわりやすい
- ジャンルに分かれていてわかりやすい
- 普段聴かない音楽が気軽に聴けて新鮮
- ワークショップ良かったからまたやってほしい！
- 学生が懸命に協力している姿勢に心打たれた

- 最初に比べてアーティストが少なくなって残念
- もっと早めに広告してほしい
- 事前にタイムスケジュールがほしい
- 若者の目玉が出てない
- 会場が少なすぎる　（詳細は裏面へ）

ゼミテーマ：アートによる地域活性化

桑島ゼミナール

その他の取り組み

8/24 裏方体験
「ワークショップフェスティバル 西宮ドアーズ」

公募で選ばれた市民が講師となってアートや音楽、伝統芸能などさまざまなワークショップ＊が体験できるドアーズ。どのワークショップも500円で、未知な世界が体験できる話題のイベントです。桑島ゼミでは昨年よりこのイベントにボランティアとして参加し、ワークショップイベントの運営を体験的に学びました。

＊今年はアート・クラフト７講座、音楽４講座、伝統芸能６講座、身体表現・コミュニケーション 11 講座、キッズプログラム４講座という計３２講座が開講されました。

10/11 裏方体験 リアル謎解きゲーム×東大阪市文化創造館バックステージツアー
「奇妙なオーディション突破せよ！」

本年９月、オープンした東大阪市文化創造館は、1500 席や 300 席のホールをはじめ、音楽・ダンス・会議・研修・音楽スタジオを備えた市民文化の新たな拠点です。オープニングイベントのひとつである「リアル謎解きゲーム × 東大阪市文化創造館バックステージツアー」に桑島ゼミではスタッフとして参加しています。受付、審査員、案内係といった役割を受け持つという貴重な体験をしています。写真は 11/22・11/23 の本番に向けてリハーサルの様子です。

「こさか JAZZ ストリート」アンケート自由回答（続き）

【満足・応援】

50～60 代の人が act している／最高。パワフルな歌声にメロメロになりました。色々な人たちの曲、歌、本当に楽しく過ごせました。ありがとうございます／ゆっくりお料理を食べながら聴けるのがよかった。バンドネオン珍しく良かったです／久しぶりにジャズを楽しむことができ心が豊かになれました／樟蔭中学高校吹奏楽部の生徒さんたちが日々の成果を存分に発揮され素晴らしかったです／コラボバンド非常に良かったです／リズム感があり迫力が違います／パート演奏別演奏が楽しくわかりやすいです／子供が笑顔になれたらというフレーズに涙が出ました／吹奏楽のコラボバンド迫力があって素敵でした。ボーカルの人の歌声はきれいで素敵で聞きほれてしまいます／会場が大学に集中していてまわりやすい。いろんなジャンルに分かれてわかりやすい／ AYAKO の歌が聞けた／音楽が好きでいろいろ聞けて楽しかった／こじんまりしていてアットホームな雰囲気で楽しめました／ジャズを聴くことも少ないし生演奏楽しく見て、聞かせていただき楽しかったです／腹ペコグーグルズの熱いライブ楽しかったです／コタニマミコさんの歌が聞けたので／トリヲ座 P をまた見たい／初めて見に来ました。心がすっきりして楽しめました。とても満足／ドラムを始めて１年になるのですが、ジャズがなかなか難しくて少し諦めかけてました。みなさんじじいなのにとてもかっこよい！私も頑張ります／パートごとの演奏があって楽しかったです／パーカッションのワークショップおもしろかった。／お気に入りの出演者だったから／樟蔭中学高校吹奏楽部がよかった／吹奏楽部の演奏がとてもよかった／迫力がとてもありました。音がとても響いていてよかったです／トリル・連符がとても美しく素晴らしかった／ゴスペル楽しかった／会場がとてもきれいで利用しやすく、音も聞きやすかった。カフェも利用できて助かりました／文句ない／迫力があったから／今、自身でバンドをはじめたばかりなので刺激になった／ワークショップが楽しかった。ワークショップよかった。ゴスペル楽しい／きれいな大学で、ご飯も食べれてくつろげる場所もあったので子供連れでも楽しめた／普段よく利用する店での生ジャズ、食事もとても美味しくいただけた／素晴らしい演奏を、おいしい料理と楽しめるのは良い／ワークショップ楽しかった。ゴスペル習いたい！／照明、音響とも非常に良かった／ Ayako さんのステージを見に来たので／普段聞かない音楽が気軽に聞けて新鮮な気持ちを味わえた／楽しい音楽で、久しぶりに若返った／樟蔭の吹奏楽はスケール感があり、とてもよかった。聴く方もいろいろ楽しめる工夫もあり楽しかった／すべてが近くで聴けて音が響いて体全体で楽しめました／ジャズ大好き／すごくきれいでした／ホールがきれい／楽しくなりました／樟蔭高等学校のクラリネットとパーカッションがよかった／いろいろな音楽を楽しめる／素敵な時間を過ごせました／ステージが見やすい／毎年楽しみにしています／ブルース、ワークショップ、ローカルの会場が近くて良かった／一生懸命に演奏していたのでとてもよかったです／小阪でジャズを聴けるのが良い／高田さんのグループの演奏、ボーカルの質が高く、JAZZ すきを満足させてくれた／腹減りグーグルズとてもよかった。パーカッションも楽しかった。子供の音感がよかった／この時期を楽しみにしていました。生バンド生歌音楽がきけてよかったです／いろんなジャンルがあり次々に聴くことができて最高。ワークショップのゴスペル参加型で初めて歌ったけど楽しかった。先生上手いわトーク／今回はゴスペルを自分で体験できるものもあり楽しかった／歌は上手で若いころの曲をきかせていただきとてもよかったです／心が癒されました。満足／岡部キングは最高だった／演奏が大変良かった／大商大の学生が懸命に協力している姿勢に心打たれた／気軽に見れてよかった／このサイズのジャズも良い／部屋に分かれて好みのジャズが楽しめるようになっていたのがとてもよかったです／感動しました。生演奏はよい／プロの演奏がフリーで見れるのはよい／歌も演奏も最高でした。機会があればまた聴きたい／ボーカルが増えてよい／若返りました。古い曲希望します知り合いが出てるから／こさかジャズスリートこれからも続けてください／演奏はすばらしいです。音の調節スムーズにお願いします／知人のすすめで近場でしたので始めてきました。ラグビーバレーも同時開催されていたのでよかったです／とても楽しかったです。少しスピーカー音が大きく、耳が痛かったです／プロのようでアマチュアのようで音楽の演奏や歌は奥が深いと実感しました。今回この河内小阪に初めて来て久しぶりにジャズを聴くことができてよかったです。高田英子さんのボーカルにおばちゃんパワーを感じました／色々なジャンルの音楽を聴くことができてよかった／もっとビッグバンドを聞きたい／中身が濃い割には、無償が良い／とにかく楽しい／良い環境ですばらしい／これからも長く続くことを願います。色々な方に小阪ジャズストリートが広がりますように／商大学生さんありがとう／とにかく継続してほしい／これからも頑張れ／また機会があれば参加したい／生のジャズ音楽が聴けてよかった／来年もよろしく／事前のアピール不足のため残念。この素晴らしいイベントの継続を望む／雰囲気良い／またワークショップに参加したい／これからも栄んに続けてほしい／会場を小阪以外にも増やして、大きな JAZZ イベントにしてほしい／樟蔭女子大中高の生徒の皆さんの演奏がとてもよかった／来年もがんばってください／たまたま知りました。パンフの配布日があれば知りたい。例えば高槻ジャズストリートのように／毎年楽しみにしています。頑張ってください／テスト前の緊張がほぐれた、ありがとう／また来たいので継続してください／来場者の皆様がとても楽しそうでよかった／次回も見に来ます／それぞれのパートの演奏が聴きやすかった／私の学校にはソプラノサックスがないので、とても興味がわきました。ワタリドリという曲は私も前から演奏してみたいなと思っていたので、聞けてよかったです／毎年楽しみにしています。ボランティアで大変と思いますが頑張って続けてください／ワークショップ良かったのでまたしてください。ありがとうございました／良い時間をありがとうございました／高槻のようにもっと町全体で大きく開催し楽しめるようになってほしい／よい企画だと思う。長く続けられることを祈念いたします／ジャズってあんまりと思っていたけれど、知っている曲だったので楽しんで聞けました／毎年楽しみにしています。ボランティアで大変と思いますが頑張って続けてください聞きに行きたいところがいろいろあって迷いながら聞きにいっています。よい散歩になってよいです。音楽を聴くと癒されリラックスできました素敵な音楽を色々きけてよかったです／蒼天で宮岡藤井バンドを聞きたかったです。やはり中華店の演奏で大御所はすごい、すばらしい／毎年聞かせていただいていますが年々向上しています。毎年楽しみです。来年もきます／井上葉子・美登恵洋子の選曲がとても知っている曲で楽しめました／年に度々あれば活力をいただけて嬉しいです。もっとチラシ広告の貼り付けやあちこちのセンターで知らせてほしいです／ちんどん隊よかったです。小阪駅付近で音楽が流れているともっとよかったです／始めて参加させてもらいました。ジャズを楽しませてもらいました／トークがスムーズでない部分がありましたが一生懸命な姿勢が良かったです。全体的に良かったです。来年も楽しみにしています／落合さんのおしゃべりおもしろかったです／素敵な催しなのでこれからも続けてください／ある人のフェイスブックから小阪でこのようなジャズフェスがあることを知り、聞きにに来ました。わが町でもこんなジャズ祭りがあればよいと思いました／

【不満・注文】

若者の目玉出てない／小阪駅ガード下ができなくなったことで、町にジャズが響かないのでやっているかどうかわからない／１回目は１０年前だけど、その時はお客も出演者も会場も今日の数倍あったように思う。寂しい／家が遠方なら普通とするところ／もう少しムードをつけて／ミュージシャンが一回しか出演しないので時間が被るとどちらしか見れないから／ジャズストリートと言っても、お昼に聴くような歌ではないので場違いな感じがします。一般の方はスタンダードの方が好きではないでしょうか／会場が少なくなった／本当のピアノであればと思いました。音が大きすぎて照明もよくなかった。音が大きすぎ／毎回そうだが、ボランティアの学生しゃべりすぎ／以前に比べて、内容が貧弱／ミュージシャンも少なすぎる。縮小しすぎ／司会がうるさい（ジャズの部屋）／ゴスペルは宗教色がきつすぎてキリスト教に理解がないといたたまれなく、すぐに退出した。／移動時間が足りません／地図がわかりにくい／演奏会場もバンドも減っている。前は駅を除いた途端に演奏が聞こえて街が盛り上がっていた／事前にタイムスケジュールがあれば、もっと多数の友人を誘ってこられますので少し残念と思います／蒼天ホールのヴォーカルがあまりうまくなくがっかり／蒼天ホールでのメンバー紹介は司会の方でなく各メンバーがされたほうが良かったと思います／楽器演奏のみをもう少し多く、ヴォーカルは少なくても良いのでは／布施駅近くに住んでいるので今頃になったらパソコンで日を調べている。東大阪市の広報誌の催しのお知らせに出してほしい／事前にパンフレットが手に入ればいいのですが／小阪の名なのに遠い／毎年楽しみにしている方が今年は出演していなかったのでちょっと残念です／若い人が来てくれたらよいですね。東大阪市外の人は知らないと思います／イオンのキーボードの調子が悪く残念でした。ゴスペルのワークショップはとても楽しかったです／スタッフの役割がわからない。見回っている人はわかるが出入り口のスタッフさんは７、８名いても…せっかくボランティアしてくれているのに…／もう少し市外にも宣伝すれば来場者が増えるのでは？知らない人が多いと思う／とてもいいイベントだと思う。出演者がもっと客をノせることを心掛けるともっとよい／近鉄小阪駅構内での演奏がなくなったのが残念／演奏中に座席に座りにくるのは控えてほしい。舞台が低い割に照明が暗かった／昔懐かしので楽しませていただきましたバンド数を増やしてほしい／家が少なく少し寂しく感じた／小阪駅前がなくなり少し寂しいです／音楽は大変良かったが、お店の雰囲気がジャズストリートを盛り上げようとしている感じがしないので楽しめなかった／駅からのぼりとかがあればわかりやすい／ホールがわからず通り過ぎました。蒼天ホールははっきりさせたほうがよい／普通に演奏しているだけなにも演出や企画がないから／駅前に会場があればいいと思った／バンドの実力差が大きい／駅前で案内キャンペーンとしないとイベントの発信がまったくできていない。現状では非常にもったいない祭りになっている。路上で若者限定のジャズも入れては。路上ライブは必要です。FM とタイアップが早い。大阪市の祭りイベントですぐヒットしないと／ビッグバンドも増やしてほしい／事前に時間を知らせてほしい／最初に比べると少なくなったのが残念／屋台などあればよし／最初にお金取ってほしい／駅前でパンフレット置いといてもらえると助かる／個人的にローカル、ブルースの部屋が不要。昨年に比べ聴きたいアーティストが半減していた／駐輪場に案内してほしかった／今後も来たいので頑張ってください／小阪駅の南に住んでいるのに、このイベントを今年まで知らなかった。北側の店に買い物に行って初めて知ったくらい。告知が弱い。アテンドをしている学生さんたち、しっかりしているのと盛り上げ上手で商大さんへの好感度すごく上がっている／ JAZZ に関心があり、Live Bar など行ったことがあったが、こさかストリートジャズを今回まで知らなかった。見つけたのは検索で「大阪ジャズイベント」など。ジャンルとしてはジャズのライブがもっと多いと個人的に好みでした。エレキの店が HP やチラシにのっていた地図ではわかりずらかった。次はビッグバンドの会場もぜひ／前の方までライトがあたって明るいとよかったです／今年は盛り上がりがなく残念。来年に期待したいです／ブルース、ワークショップ、ローカルの開始時間がずれていればよかった。ブルースは他と開始時間が違っていたので他の会場の交代時間に聴くことができてよかった／生徒さんたちの演奏中はスタッフさんの打ち合わせ等はしないでほしいです／カフェのオープン表示とクローズの表示がわかりずらい。完売ならそのように書いてほしい／もう少し宣伝して観客の増員しては？／もっと広報をしてほしい／もっと自由に楽しく。ニューオリンズの街のようにあちこちからジャズが聞こえてスイングして歩ける雰囲気に。デキシーランドジャズの行列が練り歩いてもいいのでは？／立地、大学と素晴らしい場所で美しい街でこのチャンスをぜひジャズで広めるべきでジャズの内容が素晴らしいので広場、駅前を借りて街と一体化してほしい。情報がまったくない。小阪ジャズが全く知られていないのが残念。もっと発信してほしい／野外にビールが飲める会場があればよい